

石川県中小企業家同友会

doyu
ishikawa

12

2022.Dec.

令和4年12月

No.510

www.ishikawa.doyu.jp



熱い経営者と共に学ぶ



クローズアップ

青年部会北陸三県合同例会
共に夢に向き合える組織へ

活動報告

金城大学と新学部設置に係る連携協定締結

▼詳しくはこちらから



写真：2022年度前期役員研修会（4面）

同友会3つの目的

よい会社をめざす よい経営者になろう よい経営環境をめざす

CLOSE UP!

同友会型 ✦
企業づくり実践

【※同友会型企业づくり】(21世紀型中小企業づくり)

1. 自社の存在意義を改めて問い直すとともに、社会的使命感に燃えて事業活動を行い、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準でこたえられる企業。
2. 社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され、労使が共に育ちあい、高まりあいの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業。



青年部会活動紹介 「第14回 北陸三県合同例会」

報告者 **新家 雄太** 会員
株式会社あて 代表取締役

共に夢に向き合える組織へ

3年ぶりのリアル開催で、11月5日(土)第14回北陸青年経営者三県合同例会が福井県の三国観光ホテルにて行われました。「言うから聴く経営者へ姿勢の変化が起こした会社の本当の成長」～共に夢に向き合える組織へ～と題し、青年部会副部会長の新家会員がまっすぐな想いを報告しました。

■「言う」から「聴く」経営者へ

新家会員は石川同友会で第11経営指針成文化講座を受講し、熱い想いをもって起業。創業当時は順調に売り上げをのばすものの、いつの間にか売上至上主義となってしまう、1年で5名の離職者を出します。そのことで

自身の慢心に気づき、社員共育委員会主催の「経営者と社員の共育塾」を受講します。企業変革支援プログラムを活用し、社員との間のズレがあらわになるうちに「お前らのやり方が悪い！俺はできているぞ！」と叱咤ばかりの「言う経営者」だった新家会員に「姿勢の変化」が起きました。

「どうやったら売上をつくれるか一緒に考えよう」と社員の声に耳を傾ける、幹部社員と毎日コミュニケーションの時間を取る、会議でも若手の社員が意見を出しやすいように二人一組でブレインストーミングを行う、今では対話を大切にする「聴く経営者」へと変わりました。

頭のテッペンから足の先まで作業用品なら何でも揃います!



作業服&制服
株式会社
アイビー

☎920-0065 金沢市二ツ屋町7-13

本社 TEL(076)231-1121
E-mail ibc@ib2011.com

金沢中央店

☎920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076)231-1121(代)

野々市支店

☎921-8801 野々市市御経塚4-93
TEL(076)227-9891(代)

アイビーグループ アイビー七尾

☎926-0033 七尾市千野町へ9番地
TEL(0767)57-3740(代)

司法書士・行政書士・社会福祉士 のさか司法書士事務所

時間と手間がかかる相続手続き
もしものための遺言書の作成



〒921-8013 金沢市新神田4丁目13番9号



第14回北陸青年経営者三県合同例会 11月5日(土)福井県 三国観光ホテルにて

■姿勢の変化が会社の改善へ

コミュニケーションが活発になったことで、社内の雰囲気も数字も改善されました。創業から目指している「働きやすい、労働環境が良い会社」へ社員と共に歩みを進めています。

新家会員の目指すビジョンは「北陸で働きたい会社 No.1 ガーデンエクステリア業」。報告の締めくくりには、「僕たちは1人ではない！かっこよくなくてもいい。向き合う姿勢をもって本音で話そう。それが会社を前に進める一歩目です」と強く呼びかけました。

■本音から得られる気づき

今回の三県合同例会テーマは「本音から得られる気づき」。あえて近い業界毎にグループを編成し、「自社と関わる人と想いを共有できていますか？」を討論しまし

た。自社の悩みだけでなく、業界の課題への取り組みなど、会社の枠を超えた大きいビジョンにも発展して想いを共有できました。今後も共に切磋琢磨できる関係を構築していく、北陸三県の連帯に繋がる例会となりました。

この絆と、本会で学び得た「想いを共有するために、関わり合う人たちの声に耳を傾ける大切さ」をもとに、成長していきたいです。

(寄稿：平野 光祐 北陸三県合同例会実行委員長)

Corporate Data

株式会社あて

所在地/石川県白山市水澄町95-1

設立/2018年3月 資本金/50万円

社員数/7名

事業内容/一般住宅や店舗などの外周りの空間デザイン
ガーデンエクステリアの設計・施工・管理

書籍紹介

同友会の書籍をご紹介します。

お求めは事務局まで

『企業変革支援プログラム ver.2』

発行：中小企業家同友会全国協議会 2,200円

2022年10月、改訂版が発行されました！

【改訂ポイント】①経営指針の実践を支援するものであることを明確に位置付け。②従来のステップ1と2を統合し、1つの体系に。③企業変革のために必要と思われる取り組みの具体例を列挙し、経営計画を実際に立案する際に役立つ内容へ。社員と一緒に取り組む場合にも配慮。④新カテゴリー「企業の社会的責任」を追加、各カテゴリーの詳細にも今日的視点で修正と補強を加える。

定期的なセルフアセスメントを通し、継続的な変革に取り組みましょう。



南加賀支部 10月例会 10月21日（金）
やりがい・働く意義とは

森 友恒 会員 森康(株) 代表取締役

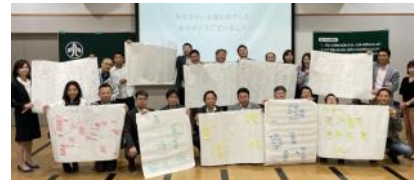


森康(株)では、いくつかある課題の中でも、社員の仕事に対するやりがいを経営の中で作り出していくことが一番の課題でした。森会員は、果たして経営者が思う社員のやりがいと社員自身が思っているものは一致しているのだろうか？経営者の押し付けになってはいないだろうか？と悩み、奮闘しながら考え、実践し、よい会社を目指しています。各グループにて、自身のやりがいとは何か？どうしたら感じてもらえるか？を討論し働く意義を考える例会となりました。（寄稿：奥 澄 広報委員）

（寄稿：奥 澄 広報委員）

金沢駅西支部 10月例会 10月26日（水）
討論の質の向上を目指す

吉村 千春 会員 (株)MAKING THE ROAD 代表取締役



いつも参加している会議が楽しく沢山の意見が出るようになったらいいなと思いませんか？

今回は、同友会のグループ討論と、自社の会議のスキルアップを目的に開催しました。吉村千春会員による講義で、内容とプロセスを分け、目的を明確にして臨む事を学びました。「グラフィックレコーディング」「ブレインストーミング」を使用する際の活性化について討論し、全員の発表を通して、参加者が主体的に話し合える時間となりました。

（寄稿：宮田 淳誠 広報委員）

2022年度 前期役員研修会

10月25日（火）

自主・民主・連帯の理念を深掘りする

広浜 泰久 氏 中小企業家同友会全国協議会 会長



広浜会長を講師とした役員研修会をリアル開催しました。同友会理念「自主・民主・連帯」の精神を広浜会長の実践報告を交え深く学ぶことができました。自分たちが主体者となり、経営指針の手引きとなる支援プログラムを会員が作成する同友会運動の自主性や、事業の独立性を確立し社員の自発性を引き出しよい会社をつくること。全員一致を原則とし、一人でも反対があればそれを本質的に論議する民主性。東日本震災時に事務局との連携により、それがセンター機能の役割を果たした連帯のこと。広浜会長が15年かけて社員と確立した業務計画の事例など、同友会理念と運動の到達点のマトリクス表に照らし合わせ、学びの深掘りができました。（寄稿：藤井 敬士 広報委員）

金城大学と連携協定締結

予てより依頼があった金城大学からの新学部「総合政策学部総合経済学科（仮称）」設置に係る連携協定について、共同求人委員会にて協定書の内容について検討・見直しをはかり、大学との合意を経て10月22日に連携協定を締結しました。

本協定は、相互の人的交流により連携・協力を図り、地域社会で活躍できる人材の育成、地域社会が抱える課題解決と地域経済の活性化に寄与することを目的としています。活動としては、連携企業PBL演習および実習やインターンシップ等の授業運営及び研究での連携、地域の発展、中小企業の振興に関する事項、教育・人材育成の推進に関わる事項、就職に関わる地域情報・学習に関する事などを明記しました。

またこれに先立ち、共同求人委員では個別に連携協定を結ぶことに賛同した19社が大学と企業との個別協定を結んでいます。今後は全会員企業へ賛同の確認を行い、大学との個別連携協定に向けて進めていく予定です。



すべての企業は、潜在能力を眠らせている。

サクセスブレインのミッションは、企業を黒字化し、永続する企業にすること。そのミッションを達成するために、企業が潜在的に持っている100の力を、最大限に引き出したい。そのためのマネジメントを組織をあげて支援します。

株式会社サクセスブレイン
 税理士法人サクセスブレイン

〒920-0364
 金沢市松島2丁目191COMビル3F
 TEL:076(269)8653 FAX:076(269)8654
 URL:www.success.co.jp

■社員共育委員会 第12期 経営者と社員の共育塾「経営幹部コース第1講」

社員のホンキの言葉を聞く

金沢未来のまち創造館 10月19日(金)



3年ぶりのリアル開催となり、全4講の内、第1講のテーマは「社長と理念の共有」。前期受講生の(有)白崎シーサイドホテル多田屋、猪子氏、堀上氏が「理念を共有して実践した事」について報告しました。委員会メンバーがグループに入り「理想の経営幹部」について、それぞれが大切にしている想いを元に社員同士ディスカッションを行い、社員のホンキの言葉に、経営者が自身の慢心にも気が付く時間となりました。

次回第2講は11月17日、橋本代表理事が「社員と共に創る未来～人を生かす経営の実践～」というテーマで報告し、更に企業変革支援プログラムを使い自社の課題を社員と共に明確にしていきます。(寄稿：油片 賢吉 社員共育副委員長)

■女性部会 10月例会 企業訪問

カフェときどきバー・お宿たけだ 10月27日(木)

鶴来の交流が生まれる場所に 竹田 和代 会員 ハニーサクル 代表



竹田会員は、鶴来を離れていろいろな仕事をしていた時期もありましたが、「いろいろあって、鶴来に引き戻された」と話していました。経営指針講座のプレ報告に参加したときに、自身の「鶴来愛」に気付いたそうです。「自分のお店だけを良くするのではなく、地域全体が良くならなければ意味がない」と鶴来の魅力をたくさんの人に発信するなど、精力的に活動しています。

今後の夢は、たくさんの方が鶴来を訪れる場所として、また鶴来の人たちが楽しめる、色んな交流が生まれる、そんな場所にしていきたいとのことでした。(寄稿：下出 美香 女性部会副会長)

■共同求人委員会 新入社員フォローアップ研修 石川県青少年総合研修センター 10月28日(金)29日(土)

同友会の同期と先輩に学ぶ

講師：村木 睦 氏 (株)emu 代表取締役



今年2回目の新入社員研修を行いました。学生と社会人の立場の違いを振り返り、正しい言葉遣いや電話対応をロールプレイングで練習しました。またエニアグラム(個人の性格を9つのタイプ別に診断するツール)を使用して、自分とは異なる考え方や感じ方をする人がいることや、各々に不得意があっても補い助け合うことで、相手の価値観や多様性を尊重しながら、仕事を効率よく進められることを学びました。

入社3年目の先輩社員を迎えて体験談を聞き、具体的な悩みとその解決方法を相談する場面では、休み時間を返上して話し込むグループもありました。普段、社内ではなかなか言葉にできなかったことを、共感し合える立場の仲間と共有できたことで、漠然とした不安が解消されたようです。社内に同期の少ない新入社員にも、同友会内にたくさんの仲間や応援してくれる先輩がいることは、心強く映ったことと思います。(寄稿：吉本 有里 事務局員)

明日へつなぐ。

中村FPコンサル

【本社】白山市湊町3-38
TEL.076-278-4847 FAX.076-278-4948
【金沢店】金沢市泉野町2-1-42-2

S N I P

076-262-3377
金沢市もりの里

理事会からのお知らせ(11月)

2022年度 11月理事会 2022年11月4日(金)13:30~15:00 オンライン
 出席:12名(うち代理1名)、欠席:4名、事務局:4名
 議長:絹川、議事録署名人:坂池、議事録作成:井上 敬称略

【審議事項】

- 【1】入会承認の件【承認】1名の入会を承認
 ※11月理事会承認会員数(383)=382+(1)
- 【2】2023年度 理事定数の件【承認】役員選考規定に基づき理事定数17名以内を承認
- 【3】3月新行事の実行委員会設置の件【承認】3月新行事の実行委員会の設置を承認
- 【4】役員選考委員会設置の件【承認】役員選考規定に基づき役員選考委員会の設置を承認

【確認事項】

- 【1】石川同友会11月活動レベル(1)

【協議事項】

【1】2023年度組織編成について・・・2022年度からの変更のポイントと目的を説明 → 協議
 絹川：支部役員会でも意見をもらいたい。委員会でも横の繋がりをどうするのか等、皆で引き続き検討していきたい。
 上野：大きく変わったのは支部長会が公式化されその役割として「例会」と「仲間づくり」が入ったことだと思うが、分かり易くなってよかった。
 西出：基本的に変わっていない。正副代表理事会が組織表にはなかったが、次は入れるのだと思うが、正副で決めたことが決定事項のように捉えられるのはよくない。あくまでも理事会の議案作成の会議にしていきたい。
 絹川：今までは総会の下に正副会や三役会、その下に理事会だったが、次年度構想は同友会の価値向上グループの中に正副代表会議を配置した。
 柴：正副代表理事会は今期も組織図に入っていますので確認しておきます。ご指摘のとおり、正副代表理事会は規約上にはない会議体なのでその役割を定義しておかないと理事会の役割と曖昧になることが懸念されます。規約上では理事会は総会に次ぐ機関と定義されています。本案では正副代表理事会は、年度方針案と理事会議案作成に限ることを提案しています。
 坂池：支部長会は、オフィシャルになるということか？何をするのか定義は？
 絹川：公式にして「例会」「仲間づくり」を横断的にリソースが分散することがないように調整する役割を想定している。
 河内：今期例会連絡協議会は、各支部の例会の報告会になっていた。支部長同士の例会の想いを共有するのが目的のひとつだと思っている。県全体の年間スケジュールとあり方を早めに構築すべき。支部で動く前に、理事のあり方と年間スケジュールは早めに話していきたい。
 坂池：今期の連絡会や委員会の仲間づくり、例会担当は

いなくて、支部長が一手に担うのか。

河内：自分のイメージはそれが適格だと思っている。支部長が想いを掲げていく。別組織だと隔たりができると思う。
 水上：今まで仲間づくり委員会、例会連絡協議会があったが、そこに支部長がいくことになるのか。
 西出：仲間づくり委員会と例会協議会はなくなって、その機能を支部長会でやることになると理解している。
 河内：理事会として、目的と開催月を年間で決めることが目的のひとつ。他の月に関しても例会なのかグループ会をするのか年間で決めてもらうのが理想。年始で決まっていなくて決まっていなかったところの動きが違う。経験を振り返ると支部長は初めの半年は何をするのか分からない、それもサポートしていきたい。あり方を来月理事会に上程したい。
 水上：今期課題が2点あった。一つは広報戦略を誰がどうやっていくのか。もう一つは、県行事が理事会と一体で会員に展開していけるのかという点。
 絹川：県実行委員会、支部役員会、正副代表理事会があって理事会になる。最終的に理事会で物事が決められていく。正副よりも理事会で決めていく組織の流れを明確にした。組織図の詳細については、各支部の役員会での意見を集約して次回理事会で決定していきたい。
 久安：支部長会に例会と仲間づくりの課題があるのであれば、担当も副支部長もつくって巻き込んでもらいたい。
 柴：会議の順番は今は正副→理事会→支部役員会。役員研修会で広浜中同協会長から質問回答があったが、支部役員会→支部長会→正副→理事会という流れの方がよいのではないかと。決めたことをやるのではなく、会員の意見が持ち上がってくる方がスムーズな実行につながると思う。

【報告事項】

- * 前期役員研修会 参加34名および収支決算報告
- * CONNECT DAY 参加確認とゲストの呼びかけ
- * 2023新春講演会&交歓会 1/26(木) KKR
- * 第48回定時総会 4/25(火) ホリデイイン金沢スカイ
- ※ 次回 12月1日(木) 13:30~15:00 オンライン

新入会員 紹介



【新入会員】

道下 充典 (みちした みつのり)
 (株)北陸サンライズ/常務取締役
 金沢駅西支部/山岸G
 推薦者:北村/久安



てまりグループの地域包括ケア

医療

薬局

生活支援

リハビリ型デイサービス(てまりフィットネス)

住まい

住宅型有料老人ホーム
 (ひなの家・ひなの家 彩~いるどり~)

介護

小規模多機能ホーム
 (ひなの家 押野)

てまりグループ本部 〒920-0362 石川県金沢市古府2丁目50 TEL076-287-5933 TEL076-287-5950 <https://spatel.co.jp/>



(12月の行事予定) INFORMATION

すべての行事は事前登録制です。
会員外の経営者の参加希望は事務局までご連絡下さい。



※開催方法は、リアル会場を予定している場合でも新型コロナウイルス感染状況により、オンラインとなる場合があります。

能登支部 12月合同グループ会

12月13日(火) 16:30~17:45
就労継続支援A型事業所 LABO
七尾市白馬町70-1-27

「A型事業所「LABO」の取り組みと
目指すべき方向について」

令和4年10月1日に七尾市内に初めての
A型事業所「LABO」を立ち上げた瀧川
会員（瀧の川運輸㈱）。

LABOに訪問、施設内見学に加えセン
ター長の本谷氏に取り組みや思いを聞き、
福祉事業所や行政が抱える悩みなどを学
ぶことで官民一体となった地域・企業づくり
について考える機会とします。

金沢駅西支部 12月例会

12月7日(水) 18:30~20:30
にぎわいの里のいち カミーノ
野々市市本町二丁目1番20号

「オリエンテーション」

新入会員、会暦3年未満の会員向けの
オリエンテーションを開催します。同友会での
「学び」をパネルディスカッション&グループ討
論で深めます。

金沢駅西支部今年最後の例会です。楽
しく学び、共に学びを深めましょう。

金沢城南支部 12月例会

12月13日(火) 18:30~21:00
ITビジネスプラザ武蔵 交流室1

「家族経営から組織経営へ」
～社員を生かすことへの

経営者の覚悟～

乙丸屋 久兵衛 会員
乙丸寝具(株) 代表取締役

コロナ禍においても新たな挑戦をし続けて
いる乙丸屋会員。新店舗や新規事業だけ
では思ったようにこなかった結果が、社
員が変わりはじめたことで数字に表れてき
ています。あなたは社員の気持ちに気づいて
いますか？

みんなが生き生きと働ける組織への挑戦
を報告してもらい、人を生かす経営について
学びます。

金沢中央支部 12月例会

12月20日(火) 18:00~20:30
金沢セントラルホテル 金沢市堀川町4-4

「創業から現在、そして未来への挑戦」

永井 弦 会員
三和メンテナンス(株) 代表取締役

同友会には何の為に加入していますか？
会社のため？それとも自分のため？

この報告では夢を叶えるための同友会の
意義に沿って、永井会員が報告します。

同友会で異業種の方々と出会い、学び、
そして自社に落とし込む為にも信頼関係は
必要不可欠です。波乱万丈な経営を進行
中の永井会員の先に見えるモノは何か？
そして自社をどのようにしたいか？今一
度、自分の真髓を改めて考えてみませんか。

南加賀支部 12月例会

12月16日(金) 18:30~20:00
小松市民センター

「原点回帰」

入会前の姿と現在の姿。求めていた学び
はそこにあったのか。

出発地点が一番近い会歴3年以内の若
手会員の意見を聴き、南加賀支部全会員
が改めて「同友会から得たい学びは何だった
のか」「どうしたらその学びは得られるのか」に
ついて考えます。

自分なりの答えを今後の経営と同友会活
動に活かしましょう。

2023新春 講演会 & 交歓会

1月26日(木) 16:30~20:30
KKRホテル金沢 3F 鳳凰の間
金沢市大手町2-32

●新春講演会 16:30~18:30

「東京・下町・町工場の挑戦！」

浜野 慶一 氏 (東京同友会相談役)
㈱浜野製作所 代表取締役

ありえない逆境をはねのけ、高い目標へ常
に挑戦を繰り返し、どん底から大逆転した奇
跡と感動の経営体験報告です！

●交歓会 18:45~20:30

参加費 8,000円

詳しくは同封のチラシをご覧ください



〒920-0031
金沢市広岡1丁目10-9クオリティシヤットウ 103
TEL / 076-255-6686 MAIL / barberstage.ryouei@gmail.com

●給食事業 ●食材宅配事業

●カレー事業

ケービーエフ株式会社

〒920-0017 石川県金沢市諸江町下丁216
T. 076-255-2690 F. 076-255-2698

かなざわ・凜や

〒920-0022
石川県金沢市北安江3丁目14-21
LaLuce北安江4F

イベント情報ならびに詳細はこちらから→



12

月 DOYU Meeting & Event Schedule

1	木	北陸学院大学(短大)キャリア授業10:30 理事会13:30 金沢中央支部役員会18:00
2	金	青年部会オリエンテーション 新春実行委員会10:00 能登支部役員会13:00
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	女性部会北陸三県合同学習会 金沢駅西支部例会 青年部会執行部会 18:30
8	木	地域政策委員会14:00 例会連絡協議会16:00 金沢城南支部役員会18:30 南加賀支部役員会18:30 全国事務局長会議(東京)
9	金	全国事務局長会議(東京)
10	土	
11	日	
12	月	共同求人正副会議11:00 金沢駅西支部役員会18:30 広報委員会16:30
13	火	能登支部合同グループ会16:30 金沢城南支部例会 白山・野々市支部役員会18:30 女性部会企画実行委員会19:00

14	水	環境経営例会18:30 環境経営委員会17:00
15	木	
16	金	南加賀支部例会
17	土	
18	日	
19	月	北陸学院大学キャリア授業13:00 障害者問題委員会16:00 社員共育委員会18:00
20	火	金沢中央支部例会
21	水	
22	木	白山・野々市支部行事
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	



出欠回答にはe.doyuが便利！(モバイル版)→
<https://ishikawa.e-doyu.jp/>



※ユーザーID、パスワードが
ご不明な方は、事務局まで
お問い合わせください。

入会のお申込み・お問い合わせは

石川県中小企業家同友会事務局
Tel.076-255-2323

今月の表紙

2022年度 前期役員研修会

表紙写真提供：(株)丸年呉服店 吉村 浩史 広報委員

発行/石川県中小企業家同友会 〒920-0059 金沢市示野町南52 AKビル3階 tel.076-255-2323 fax.076-268-5656

中古家電・家具の格安販売!

ラク*マル倉庫

格安!良質!リサイクルショップ

ラクマル倉庫 / 〒920-0274 河北郡内灘町字向薬崎5丁目247番地 Tel./Fax (076) 254-6485

詳しくは、こちらから

感動イノベーション。

munejyu
株式会社 宗重商店

○解体事業 ○海外事業
○リサイクル事業 ○幼児教育事業
○不要品事業 ○協同組合事業
○リユース事業 ○不動産事業

古物商許可: 511030011463号
金沢市一般廃棄物収集運搬業許可: 第58号